

えびの

I Will Inform you.

広報

2022
JANUARY
vol.663

Ebino city Public relations

1

今月の掲載記事

年頭のあいさつ

令和4年えびの市成人式

TOPICS

pick up information

Face 人 北方俊二さん



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、年間を通して新型コロナウイルスの影響を受けた年となりました。年末に向けて感染状況が減少傾向にありましたが、新たなウイルス株の発生など予断を許さない状況が続いております。市民の皆様におかれましては、さまざまな局面において制限を受けられ、いまだ息苦しい生活を送られているものと思います。

終息が見通せない状況にありますが、ご自身の感染予防はもちろんのこと、感染拡大を防ぐための行動に引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

このような中、本市では、昨年3月に日本穀物検定協会が発表した令和2年産米の食味ランキングにおいて、えびの市を含む霧島地区のヒノヒカリが平成27年産米に続く2度目の国内最高位「特A」を獲得し、良食味産地として評価されました。

また、平成30年に発生した硫黄山噴火に伴う河川の水質悪化により、農業用水の取水ができず稲作を断念していた地域のうち、最上流の赤子川から取水する岡元水系について、水質が安定し5月に岡元水路のシステム整備が完了したことで、取水再開となりました。これにより硫黄山噴火の影響を受けた地域全域で水稲作

付が可能となりました。稲作農家の皆様におかれましては、待ちに待った取水再開となり、嬉しい話題となりました。

さらに、4月には「永山運動公園」の広場の改修、遊具更新等の整備が完了し、市民の憩いの場の充実を図ることができました。その他、国が推し進めるデジタル化に対応するため、「携帯電話臨時ショップ」を携帯電話事業者大手3社に協力をいただき、えびの駅に開設いたしました。これによりデジタル格差解消の足掛かりとなる取り組みを推進することもできるなどコロナ禍での制約を受けながらも、計画的な市政運営を進める事ができました。

本年は、引き続き新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、市民の皆様と情報共有を図りながら、これまでの経験と築き上げてきたネットワークをフルに活用し、コロナ終息後の経済のV字回復を実現してまいります。今までの以上の成果を市民の皆様にご実感していただけるよう、新たなチャレンジに挑んでまいり所存です。

結びに、市民の皆様には、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとりまして健やかで穏やかな年となりますようお祈りいたしまして、年頭のあいさつといたします。



えびの市長
村岡 隆明
Muraoka Takaaki

年頭のあいさつ

令和4年

えびの市成人式

令和4年成人式が、1月5日、市文化センターで行われました。式には、はかまやスーツ、振袖姿に身を包んだ新成人115人(男性63人、女性52人)が参加しました。

今回の成人式では新型コロナウイルス感染症対策として、原則、事前申込制とし、参加申し込みがあった新成人とご家族一人のみの入場としました。また、式当日は、入り口での検温・消毒、マスク着用の呼びかけを実施の上、行われました。

式では、池上右将さん(加久藤中出身)が市民憲章を朗読。田代真凧さん(真幸中出身)が成人証書と記念品を受け取りました。

式辞で村岡市長が「皆さんが生まれた確率、えびの市に縁がある確率などは奇跡的な運命です。両親や地域の皆さんに感謝し、これから先、自分の夢に向かって頑張ってください」と新成人にエールを送りました。

新成人を代表して山下菜也太さん(真幸中出身)が意見発表しました。また、有村明日香さん(飯野中出身)と吉留玄祐さん(上江中出身)が感謝と誓いのことばを述べました。

式典終了後、上江小中学校の児童による合奏・合唱および各中学校の恩師からの祝辞がスクリーンで上映されました。会場では、懐かしい写真が映るたび拍手があがっていました。





飯野地区



加久藤地区



真幸地区



上江地区



新成人代表意見発表

本日、私たちが新成人としての第一歩を踏み出すにあたり、新型コロナウイルス感染症対策を取ってこのように盛大な式典を開催してくださいます。誠にありがとうございます。これまで共に学び一緒に遊んできた友人とともに、成人式という人生の大切な節目の日をこのえびの市で迎えられることをたいへん嬉しく思っています。(中略)

私は、高校卒業後、大学進学のために東京に出ました。今、情報理工学部で機械システムの勉強をしています。初めてふるさとを離れ、さまざまな経験をしながら、自分のふるさとを外から見たときに、わがふるさと、えびの市への思いの深さを再確認することができました。えびの市は雄大な自然をもち、おいしい水やお米があり、なにより人の温もりであふれています。自分の心にふるさとがあり続けることは、ほかの何事にも変えられない安心感があります。幼少期にこの環境で生活し、多くのことを経験できていたことを幸せに思います。

での講義になり友人に会うことすらできなくなりました。今まで当たり前でできていたことができなくなったことで不便さを感じ、それまでの日常をとても愛おしく感じました。(中略) 大学を出たら外の世界の状況はもっと複雑で、そこには衝突や対立もあり、また、違った価値観を持った文化とどのように対応していくかも問われると思います。あちこちに壁が待ち構えていると思いますが、私たちは臆することなく自分の道を切り開いていく覚悟です。年齢が二十歳になったからといっていきなり大人の仲間入りというわけにはいきません。いろんな壁があることに戸惑い、悩み、思い通りにならないことに涙する日もありますが、それでも前を向いて歩き続けることで、私たちは少しずつ大人になっていくような気がします。最後になりましたが、(中略)多くの人々への感謝の気持ちを忘れず、成人としての決意を忘れず、力強く、優しく、たくましく生きていくことを誓って、新成人代表のあいさつといたします。

令和四年一月五日
新成人代表 山下菜也太

市役所からのお知らせ

Pick up information

国内では、昨年11月から秋田県の養鶏場で致死率の高い高病原性鳥インフルエンザが発生し、これまでに9県12事例、約83万羽が処分される被害が発生しました。さらに、全国では野鳥の死骸やふん、ねぐらの水からも同ウイルスが確認されており、市内にウイルス侵入の危険性が非常に高まっています。

また、養豚農場での豚熱（CSF・旧称豚コレラ）の発生が、昨年中に和歌山県、奈良県、群馬県、三重県、栃木県、山梨県、神奈川県、滋賀県、宮城県で続発しています。野生イノシシからの豚熱の発生が確認されており、さらに近隣におけるアフリカ豚熱（ASF・旧称アフリカ豚コレラ）、口蹄疫が依然として発生している状況です。

【高病原性鳥インフルエンザ】
秋田県、鹿児島県、兵庫県、熊本県、千葉県、埼玉県、広島県、青森県、愛媛県の9県では、高病原性鳥インフルエンザウイルスが12事例確認されています。

また、韓国では11月8日にウズラ飼養農場、11月9日にアヒル飼

畜産

2月は家畜防疫強化月間です

養豚場から高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認され、台湾では季節を問わず農場での発生が継続的に確認されています。

今シーズンは、九州管内で鹿児島県、熊本県で3例発生しており、市内にウイルスがまん延している可能性が非常に高い状況にあります。養豚農家の皆さんは、再度、防鳥ネットの確認と補修、捕獲器、忌避剤、殺鼠剤の設置、鶏舎周りの石灰散布など、最大限の防疫体制を整えてください。また、愛玩鶏を飼養している皆さんも、鶏は小屋内で管理し、金網や防鳥ネットの設置、エサや水は小屋の中に置くなど、野鳥との接触をさける対策をお願いします。

【豚熱（CSF）、アフリカ豚熱（ASF）】
平成30年9月以降に国内でCSFの発生が76事例136農場、野生イノシシについては、令和3年7月8日から令和4年1月5日現在までに23府県で778頭が確認されており、感染が危惧される状況です。

さらに、平成30年8月17日、中



消毒の徹底をお願いします



野生動物侵入防止対策をしましょう

国で、アジア地域で初めてASFの発生が確認されて以降、周辺国に感染が拡大し、15カ国で12703件発生が確認されています。国内では平成30年10月以降、旅客の携帯品から収去した畜産物から、ASF遺伝子が98件確認されており、警戒が必要です。

【口蹄疫】
令和3年3月に中国、5月にモンゴルで口蹄疫の発生が確認されており、引き続き警戒が必要です。市内で発生した口蹄疫終息から11年が経過し、防疫意識の低下が

指摘されています。畜産農家の皆さんは、飼養衛生管理基準を順守し、野生動物の侵入防止や畜舎の清掃・消毒、立入者記録簿の記入、農場内外の長靴の履き替え、車両消毒、踏込消毒槽の点検を徹底し、防疫対策のさらなる強化に努めてください。

毎月20日は消毒の日となっています。地域での一斉消毒の取り組みなど、関係者が一体となった防疫対策を徹底しましょう。

※事例等の数字は、全て1月5日現在のもので

問 市畜産農政課 畜産振興室 ☎35・3744（課直通）

えびの市起業支援センター



えびの市起業支援センターでは、起業家の誘致等を行い、その経済活動により地域経済の活性化を目的とし、創業支援や起業家育成、そして各事業者の相談対応に重点的に取り組んでいます。実際に同センターで経営面のサポートを受けた事業者をご紹介します。

File.2



夢であったスタッフの雇用も実現しました

起業支援センター（以下、エービック）を利用したのは、夢であった国道沿いへのお店の移転を考えていたと同時期に私の父から事業を引き継ぐ（以下、事業承継）ことになったことがきっかけです。事業承継については、インターネット等で調べてからエービックに相談したところ、地域の社会保険労務士等や公共団体からの補助金情報など自分で調べただけでは知り得なかった情報などを教えてくれました。また、お店の移転については、全国のバイク屋の経営状況との比較や、過去の決算書などを第三者目線で確認してもらい、自分のお店の経



大門サイクル商会

大門 哲也 代表

事業内容

●バイク・自転車・電動カーの販売・修理・買い取り



都合の良い時間に相談できます

起業したいと考えている人や現在事業している人、これから新規事業を始めようとしている人は、まずはエービックに相談してみたいかがでしょうか。

営況が良いのかどうか客観的なアドバイスをもらいました。エービックの良い点は、相談も基本無料で場所も近いので、自分の好きな時間に相談に行けることです。また、さまざまな方法を提案してくれるため、アイデアをもらう場所として利用できる点も大きな魅力です。



インキュベーションマネージャーと事務員が常駐しています



16室あるオフィススペースは、パーティションで区切られています



施設内には専用のWi-Fiも完備されています

起業支援センターでできること

- 1 いつでも相談できる人がいます。
- 2 資金調達を後押しする仕組みが整っています。
- 3 共に成長できる仲間がいます。
- 4 テレワーク・ワーケーション、小会議、打ち合わせ等ができます。

費用について

オフィス使用料 1カ月…6,500円（消費税込み）
 コワーキングスペース使用料 3時間…200円 1日…400円 ※誰でも利用できます。
 付属設備等 パソコン 1日…500円

お問い合わせ えびの市起業支援センター ☎27-3077

HPはこちら

<http://ebino-shien.com/>



MAP



えびの市大字永山1182番地1

12/11 起業家育成セミナー



仲間をつくり、頼る力を大切に

飯野高等学校で「起業家育成セミナー」が行われました。これは、市の飯野高等学校支援事業として行われたものです。
 講師に岡山高梁先端教育センター代表の横山弘毅氏を招き「東京の急成長ベンチャーの役員を辞めて地方移住して挑戦すること」「仕事で成功する10の秘訣」と題して講話が行われました。横山氏は「仕事をする上で最も重要な力は、人を頼る力です」と話していました。

12/9 FC東京から飯野高校サッカー部へオンラインでサッカーのアドバイス



元プロサッカー選手へ質問を

FC東京の2人と飯野高等学校サッカー部の生徒ら16人がオンラインで対話をしました。
 FC東京から参加したのは、同社の大金直樹代表取締役社長と、元日本代表プロサッカー選手で、現在FC東京クラブコミュニケーターの石川直宏氏です。
 2人に聞きたいことを生徒らが順番に質問しました。2人の実体験に基づく具体的なアドバイスに、生徒らは熱心に耳を傾けていました。

12/12 国際交流まつり



歌や踊りを通して交流を深める

市国際交流センターで「国際交流まつり」が行われ、市民や外国人ら約200人が訪れました。
 1部では、サクソアンサンブルの演奏と、第九の合唱が披露されました。
 2部では、市の外国語指導助手（ALT）による母国の紹介や、市在住の海外出身者らによる歌や踊り、子どもたちのストリートダンス、日章学園九州国際高等学校長による手品が披露されました。

12/10 加久藤忠霊塔の樹木剪定



奉仕活動で地域貢献

加久藤忠霊塔で、樹木の剪定が行われました。これは、西日本高速道路メンテナンス九州株式会社の奉仕活動により行われたものです。
 作業には、同社および協力会社の15人が参加しました。同社は平成20年から毎年、施設や学校等の剪定作業を行っています。
 同社えびの事業所の楠元秋範事業課長は「地域の皆さんに少しでも喜んでいただけたらありがたいです」と話していました。

市役所からのお知らせ

Pick up information

商工

「あくまき」がえびのブランド認証

問 市観光商工課商工係 ☎35・3728（直通）

12月22日、市役所で「えびの市特産品ブランド認証交付式」が行われました。この制度では、地域の優良産品を、特産品ブランドとして他産品と区別化し付加価値を付けて売り出すことで、特産品の販売促進を図ります。
 また、ブランド認証品を充実させることで、誘客、地域のイメージアップ、地域の優良産品の発掘や新たな特産品の開発の契機となることなど、さまざまな効果が期待されます。



本坊農園の本坊千代子さん、つるやの鶴田エミ子さん、（左から）



認証を受けたあくまき2点

今回、新たに認証されたのは、株式会社本坊農園とつるやの「あくまき」2点です。今回で、えびのブランド認証を受けた産品は合計20品目になりました。
 株式会社本坊農園の本坊千代子さんは、「これからも安心・安全のあくまきを作り、多くの人に食べてもらいたいです。今後も責任感を持って、良い商品を作ります」と話していました。

防災

株式会社テレビ宮崎との防災パートナーシップ協定締結式

問 市基地・防災対策課基地・防災対策係 ☎35・1119（課直通）

12月17日、市役所本庁で、えびの市と株式会社テレビ宮崎（UMK）との防災パートナーシップ協定締結式が行われました。
 これは、株式会社テレビ宮崎開局50周年事業の一環として、災害時の情報発信および平時の防災に係る取り組みについて、これまで以上に自治体と報道機関の連携を取ることでできる環境をつくることを目的に締結されたものです。防災活動における相互の映像提



協定書に署名を行う寺村代表取締役社長と村岡市長

供や、より確実かつ迅速な災害情報伝達などについて相互に認識することにより、災害による被害の拡大抑止が期待されます。
 株式会社テレビ宮崎の寺村明之代表取締役社長は「本協定は、CSR（企業の社会的責任）の一環として市町村の役に立ちたいという思いで取り組んでおります。本協定を意義あるものとし、パートナーとして協力させていただきたいです」とあいさつしました。



自治体と報道機関の連携を強化します



「市民の皆さんの憩いの場として市民図書館を利用してほしいです」と話すのは、えびの市民図書館館長の北方俊二さんです。



えびの市民図書館 館長
北方 俊二さん



コロナ禍でも市民の皆さんが安心して利用できる図書館にしたい

北方さんは、5年前に市民図書館の館長に就任しました。「えびの市民図書館は設備が充実しているの、小林市や人吉市、湧水町等からもお客さんが来ます。市民の皆さんがもっと活用してほしいです」市民図書館では、宮崎県内初のスポンサー制度を導入しています。スポンサー制度とは、事業者が1年間雑誌を寄贈し、寄贈に協力した事業者には、市民図書館公式SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）やチラシで事業者のPRをするものです。現在は、市内15社の企業がスポンサーになっています。

また、令和3年12月11日に西諸原初の読書通帳を導入。読書通帳とは、今まで借りた本の履歴が残る通帳です。「きっかけは、市民から『同じ本を何度も借りてしまう』との声があったことです。読書通帳なら履歴を確認できるのではないかと考え、導入することにしました」

「ここには、小説や芸術書だけではなく、雑誌や漫画本、大型活字本など幅広いジャンルがそろっています。また、額縁付きで複製された絵画の貸し出しやブック消毒などのサービスがあります。ぜひ、気軽に足を運んでください」と笑顔で話していました。

まちの話題をお届け / TOPICS

12/18 テゲバジャーロ宮崎サッカー教室



プロサッカー選手から技術を学ぶ

永山運動公園で、テゲバジャーロ宮崎のプロサッカー選手4人によるサッカー教室が行われました。これは、地域の子どもたちを対象としたイベントを開催して地域活性化につなげることを目的として行われたものです。今回の教室には、小・中学生合わせて約80人が参加しました。加久藤小学校5年の井植悠真くんは「今回学んだことを試合でも発揮して勝利に導きたいです」と話していました。

12/17 交通安全街頭キャンペーン



安全運転を呼び掛け

道の駅えびので、交通安全街頭キャンペーンが行われました。キャンペーンには、交番駐在所連絡協議会、交通指導員会、防犯協会など12団体、約40人が参加しました。参加者は、道の駅に訪れた買い物客などにチラシとえびの産ヒノヒカリ300グラムを配り「事故に気を付けて安全運転をお願いします」と声をかけていました。

12/23 いいのコレクション



華やかな手作り衣装をまとめて

市文化センターで、飯野高等学校生活文化科3年生による「いいのコレクション」が行われました。これは、文化祭で毎年行われているもので、同科の生徒が夏休みに制作した服を着てファッションショーを行うものです。同科3年の西川瑠衣さんは「コロナ禍でなかなか大きなイベントができませんでしたが、地域の皆さんや会場の皆さんのおかげで良いファッションショーになりました」と話していました。

110だより



えびの警察署
☎33-0110

うそ電話詐欺(還付金詐欺)にご注意



県内で、市役所職員などを装った還付金詐欺が連続発生中です。電話で次のような話をされたら、うそ電話詐欺を疑い、すぐに警察署や交番・駐在所、または警察安全相談電話(☎9110)に相談してください。

【電話の内容】

- ・保険料(年金、税金等)の過払いがあります
- ・還付金があります
- ・以前、書類を送っています
- ・手続きの期限が切れています
- ・口座を教えてください など

12月の交通事故発生状況	人身物件	7件 12件	本年累計 本年累計	35件 265件
--------------	------	-----------	--------------	-------------

生涯スポーツ

Lifelong sport



冬の運動にご注意ください

冬は寒冷の影響で体温の発散を防ぐために血管が収縮して血圧が上がりがやすくなり、心臓への負担が大きくなります。暖かい室内から寒い屋外へと移動した際の血圧の急激な変動によって心臓の血管が過剰に収縮して心筋梗塞の原因となることもあります。

寒いと筋肉も収縮して硬くなりやすく、柔軟性が低下するため、筋肉や靭帯、腱などの損傷も起こしやすくなります。その

ため、ストレッチや体操などの準備運動とクールダウンで体温の上昇・下降を緩やかにすることで、身体を温めて筋肉の柔軟性を確保することができ、安全に運動をすることが出来ます。運動するとすぐ暑くなるからと、薄着するのもNGです。耳や手足、顔といった末端部分から徐々に熱が奪われていくので外気から体温が奪われないように衣服を工夫しましょう。

時間帯も気温の変動が少ない

屋内での運動を行うことや、外へ出る時は朝・夜の冷え込む時間は避けましょう。また、できるだけ日中の日が差す暖かい時間を選択して十分に防寒し、身体への寒冷刺激の影響を少なくしましょう。寒い冬の屋外で汗をかいた衣服を着たままにしていると、体熱が奪われて身体を冷やす要因となります。こまめに汗を拭き取ることや吸汗速乾素材の衣服を着用するなどして身体を冷やさないように注意しましょう。

文：市社会教育課 市民体育係

くらしのメモ

Note of Living



若者の消費者被害にご注意ください

民法が改正され、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。これにより、18〜19歳の人も法律上は成年(大人)として扱われることとなります。18歳以上の人はすべて成人となり、親の同意がなくても、契約ができるようになります。

一方で、未成年者が同意を得ずに契約した場合に契約を取り消すことができる権利(未成年者取消権)は使えなくなり、自

分で結んでしまった契約は、簡単には取り消すことができません。

■一人で契約ができること(例)

- ・スマートフォンを契約する
- ・部屋の賃貸借契約をする
- ・ローンを組んで自動車などの高額商品を購入する
- ・クレジットカードをつくる

■契約には十分な注意をしてください

成年年齢の引き下げによる、若者の消費者被害の拡大が心配

されています。契約に関するさまざまなルールを知った上で、その契約が必要かどうかよく検討することが大切です。契約するということは、その契約についての責任も自分で負うということなのです。

消費生活で不安になったときには、消費生活相談窓口にご相談ください。

消費者ホットライン
☎188(局番なし)

市消費者相談窓口(火曜日のみ)
☎35-3731

文：市民環境課 生活環境係

いきいき!健康

Healthy Life



アルコールと上手に付き合おう

近年、アルコール依存症の相談が増えています。アルコール依存症とは、自分では飲酒のコントロールができなくなる状態をいいます。進行すると心身に不調を生じるばかりではなく、周囲の人に多大な迷惑をかけるなど、さまざまな悪影響を及ぼします。うつ病を合わせて発症するケースも多く、併発すると自殺の危険性が高まるというデータがあります。

えびの市は令和2年度特定健

康診査(国保)の結果、多量飲酒(ビール500ccと焼酎250ccを200cc飲むと多量飲酒の量になります)する人の割合が県平均より6倍くらい高く、アルコール依存症になりやすい状況ともいえます。

そこで、アルコールと上手に付き合うためにお酒を飲む時に心がけることとして、①週1〜2回休肝日を作る②つまみを食べながらゆっくりと飲む③強いお酒は薄めて飲む④飲み終わる

時間を決めておく⑤最初に飲む量を決めておく⑥複数のお酒を一度に飲まない等を心がけましょう。

お酒を飲んでストレス解消するという人も多くいます。しかし、多量の飲酒を続けているとやがてお酒を飲まずにいらなくなるなりアルコール依存症につながりやすいので、お酒以外のストレス解消法を見つけてみましょう。また、お酒を一生楽しむためにも適量を上手に飲みましょう。

文：市健康保険課 市民健康係

お知らせ

I Will Inform you.

生涯学習講座「ヨーガセラピー講座」 受講者募集

市では、生涯学習の一環として、「ヨーガセラピー講座」を開催します。健康な心と体づくりのための体操や呼吸法を学ぶことができますので、ぜひ、ご参加ください。

【開催日】2月2日、9日、16日、23日、3月2日、9日、16日、23日（毎週水曜日）全8回

【時間】午後7時～午後8時30分

【場所】飯野地区コミュニティセンター駅前分館（飯野駅前地区体育館内）

【対象】市内に在住、在勤、在学している人

【定員】14人（先着順）

【準備するもの】ヨガマット、バスタオル、フェイスタオル、飲み物、ストレッチができる服装

【申込期限】1月28日（金）

【注意事項】新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自宅での検温やマスクの着用をお願いします。
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、講座が中止となる場合があります。

【申込方法】市社会教育課社会教育係へ電話でお申し込みください。

申・問 市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）
☎35-2268（課直通）

を開催します。ぜひ、ご視聴ください。

【公開期間】2月18日（金）～3月21日（月・祝）

【講師】医療法人社団牧会 小牧病院 理事長兼院長 小牧 亘 先生

【演題】健康寿命を延ばすならよく噛むこと？

【定員】300人（先着順）

【参加費】無料

【視聴の流れ】

- ①申し込みの際にメールアドレスを登録してください。
- ②登録されたメールアドレス宛に、動画のURLが届きますので、ご都合の良い時間にご視聴ください。
- ③動画説明コメント欄に表示されるURLから、視聴者アンケートにご協力ください。

【申込期限】2月17日（木）

【申込方法】宮崎県歯科医師会のホームページ（<https://www.miyazaki-da.or.jp/>）、または二次元コードから申し込みフォームへアクセスしお申し込みください。

※ 事前に申し込みが必要となります。

※ 受付完了の返信はいたしませんので、ご了承ください。

【その他】申込者全員にパールリボングッズをプレゼントします。

申・問 宮崎県歯科医師会事務局
☎0985-29-0055

県民公開講座(オンデマンド配信) の参加者を募集します



宮崎県と宮崎県歯科医師会では、8020運動の一環として、「お口とココモの意外な関係 ～口からはじめる健康づくり～」をテーマに県民公開講座（オンデマンド配信）

海のもしものは「118番」

118番は、海上における事件事故に対し、迅速かつ的確に対応するための海上保安庁緊急通報用電話番号です。また、聴覚や発話に障がいを持つ人を対象に、スマートフォンなどを使用した入力操作により、海上保安庁への緊急時の通報が可能となる「NET118」を運用しています。

■「NET118」の登録方法

「entry@net118.jp」を直接宛先に入力して空メールを送信すると、登録用メールが返ってきますので、案内される手順に従い登録してください。

問 第十管区海上保安部 総務部
☎099-250-9800

図書館へ行こう!

市民のおすすめの一冊

リレー形式で、市民の皆さんにおすすめの一冊を紹介してもらいます。



橋口 清さんのおすすめ

■おすすめコメント

大正5年頃から川内川上流 狗留峡沿いに住み、炭焼き、木こりでの暮らしを記した記録。こんな山の中に約50人の人が戦中戦後生きてきた暮らしぶりに驚きと力強さが伺える著書です。

炭山に生きる ある女性の手記

堀添 絹子 作
（日本経済評論社）

ブックランド号 運行スケジュール

運行場所(ルート)	運行日(2月)	時間
岡元小学校→市立病院→さくら苑	2日(水)、 16日(水)	13:15～15:15
上江小中学校→ラッセだいわ→ 真幸地区体育館→真幸出張所	3日(木)、 17日(木)	13:15～16:30
飯野地区コミュニティセンター	4日(金)、 18日(金)	14:50～15:15
真幸地区体育館	9日(水)、 22日(火)	15:25～15:50
飯野駅前地区体育館→飯野出張所 →大平職員宿舎→自衛隊官舎	10日(木)、 25日(金)	14:15～16:30
9日(水)のみ真幸地区体育館(15:25～15:45)		

■手作り講座「田の神さあを作ろう」

えびの市にいる豊作を祈願する神様「田の神さあ」を粘土で作ってみませんか。

●開催日時=2月19日(土) 午後1時30分～午後3時

●場所=図書館 学習室

●定員=10人 ※先着順

※どなたでも参加できます。小学2年生以下は保護者同伴でお願いします。

※材料の都合上、事前に申し込みをお願いします。

■おはなし会

読み聞かせボランティアの皆さんによる楽しいおはなし会です。

●開催日時=2月5日、12日、19日、26日（毎週土曜日）

●開催時間=午前10時30分～午前11時

●場所=図書館 おとぎのくに

※限定、先着5組までとなります。

twitter 始めました!
えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)
<https://twitter.com/EbinoCityLib>
※右のQRコードからも見る事ができます。



えびの市民図書館

☎35-0242 <https://ebino-city-lib.jp/>

開館時間 火曜～土曜/午前9時～午後7時
日曜・祝日/午前9時～午後5時

休館日 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

あなたも作ってみませんか 心の一首一句

■短歌

雲海のかなたおぼろに簪えぬる
神天降たる霧島連峰

竹下 妙子

令和四年の初春を迎え植物は長い冬に耐え春を待つ。なぜ人間はどれ程の悲しみを味わうのか。災害、汚染、人為的被害、オミクロン株。吾が故郷は神話と伝説の也、神武天皇をお祀りしてある宮崎神宮、天孫降臨の地、高千穂の峯、霧島山系。この地に住む我々は、他人を思い自分自身を律したいと思う。

(自註)

■俳句

ストロップへ笑顔集まる待合所

石坂伊左郎

待合所の暖かいストロップの周りには自然と人が集まり談笑の輪ができます。

(自註)

■詩

赤ちゃん

伊地知恵子

赤ちゃんが産まれたでもコロナウイルス感染症予防対策のため会えない母親も数日間病院で不安な日々を過ごしたところでも便利な事にスマホで動画が送ってくる母子ともに元氣そうだ

いよいよ退院 まだ生まれて五日目 すぐに抱っこ赤ちゃんのぬくもりが伝わってくる

この子たちの十年後 二十年後 どの様な世界になっているのだろうか

世界中がコロナウイルスに脅えた内戦でキャンプで暮らす人々

国を追われて途方にさまよう人々

日本では想像もつかない事が世界では起こっている

世界が平和になり安心して暮らせる日が早く来ることを誰もが願う



ひとり親家庭等児童入学祝金の申請をお願いします

市では、ひとり親家庭等の保護者に対して、経済的負担を軽減するとともに、児童の健全な育成を図ることを目的として、養育している児童の小学校入学に際して祝金を支給しています。対象者と想定される人には案内を送付しますので、期間内に申請をお願いします。

【対象】令和4年4月に小学校入学を迎える児童を養育しているひとり親家庭の保護者、または父母が養育しない場合において現に児童を養育している人 ※入学日までに対象児童がえびの市民でなくなった場合やひとり親家庭等に該当しなくなった場合は対象外となります。

【支給額】対象児童1人につき1万円分のえびの市商工会の商品券を支給します。

※申請受付後、支給決定した人に後日市こども課窓口で交付します。

【申請期間】2月14日(月)～18日(金)

※申請期間終了後に対象となった人は、3月31日(木)まで随時受け付けます。

【受付場所】市こども課こども相談係(市役所本庁2階)

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分(土・日、祝日を除く)

【持参する物】印鑑、ひとり親家庭であることが確認できるもの(戸籍謄本など)

申・問市こども課 こども相談係

☎35-3739(直通)

「はつらつサポーター養成講座」に参加しませんか

市では、市が行う介護予防事業や、地域で行われる百歳体操のお手伝い役となるボランティア「はつらつサ

ポーター」の養成講座を開催します。健康寿命を延ばせるように、体を動かすこと・かむこと・食べることにについて知識を深め、脳いきいきのレクリエーションを行うことの楽しさを体験しましょう。

【対象者】

- ・市内在住で、介護保険の認定を受けていない人
- ・市が行う介護予防事業の手伝いができる人
- ・養成講座終了後、連絡会(研修等)に参加できる人

【日程等】(全4回)

期日	内容	講師
2月21日(月)	開講式、包括支援センターの役割と仕事内容紹介、講座の目的と進め方、自己紹介 講話「筋力を鍛える意義と百歳体操について」 実技：百歳体操・脳いきいき	保健師 先輩サポーター
2月28日(月)	講話：「口腔機能を向上させましょう」口腔ケア・かむ力・飲み込む力について かみかみ体操・しゃきしゃき体操 権利擁護について 実技：百歳体操	歯科衛生士 社会福祉士
3月7日(月)	講話：「食べることを大切にしましょう」介護予防の基本は食生活 市内の百歳体操紹介 サポーター活動の実際 実技：百歳体操	健康保険課 栄養士 看護師 保健師
3月14日(月)	講話「認知機能の低下を予防しましょう」脳の仕組みと関連の病気 実技：百歳体操・脳いきいき 講話「ボランティア活動とは」 閉講式(認定証授与)	認知症地域支援推進員 先輩サポーター 市社会福祉協議会 ボランティア育成担当

※全4講座中、3講座以上受講すると「はつらつサポーター」として認定されます。その後は「はつらつサポーター連絡会」会員として、ボランティア保険に加入し、



地域の百歳体操を支える活動を行います。また、サポーター活動に役立つ情報交換や自らの健康保持に役立つ研修会に参加することになります。

【時間】午前9時10分～正午 [受付] 午前8時50分～

【場所】市社会福祉協議会 2階

【参加費】無料

【準備する物】マスク、靴、飲み物、運動できる服装

【申込方法】市介護保険課地域包括支援センターに電話でお申し込みください。

【申込期限】2月17日(木)

申・問市介護保険課 地域包括支援センター

☎35-1112(課直通)

「権利擁護無料相談会」を開催します

身寄りがなく将来が心配、財産管理で困りごとがある、福祉サービスの利用の仕方がわからないなど、認知症や障がいがあり判断能力が低下している人やその家族、医療・福祉施設関係者のために、権利擁護に関する無料相談会を実施します。ぜひ、ご参加ください。

【開催日】2月8日(火)

【時間】午後1時30分～午後3時30分

【場所】総合福祉センター

【費用】無料

【相談員】弁護士、司法書士、社会福祉士など

【その他】予約が必要です。なお、相談内容が外部に漏れることはありません。

問にしもろ地区権利擁護推進センターつなご

☎27-3358

■証明書等コンビニ交付サービスをご利用ください

マイナンバーカードを利用して、市が発行する証明書(住民票の写し、印鑑登録証明書等)を全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で取得できます。

【利用日時】午前6時30分～午後11時

※年末年始を除く

※戸籍証明のみ平日午前9時～午後5時

【取得できる証明書】

住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部(一部)事項証明書、戸籍の附票の写し、所得課税証明書、非課税証明書

問市民環境課 市民・年金係 ☎35-1117(直通)

問市税務課 収納対策室 ☎35-3737(直通)

祝! 100歳 いつまでもお元気で

12月に100歳を迎えられた皆さんを紹介します。



奥村ミカさん
(栗下)



今月の表紙 >>

永山運動公園で、テゲバジャーロ宮崎のプロサッカー選手4人によるサッカー教室が行われました。

参加した子どもたちは、楽しそうに練習していました。

今月の納税 >>

個人市県民税 第4期
国民健康保険税 第7期
後期高齢者医療保険料 第7期

1月31日(月)までに納めましょう。

人口 >>

17,095人(前月比 -47人)

男性/8,075人(-20人) 女性/9,020人(-27人)

転入/23人 転出/35人 出生/3人 死亡/38人

世帯数 >>

7,868世帯(前月比 -24世帯)

(令和4年1月1日現在)

Editor's >>

あ けましておめでとうございます。今年は無事成人式が開催できて良かったです。新成人の皆さんの晴れ姿を見て懐かしい気持ちになりました。(長友)

市民図書館で始まった読書通帳サービス。私もさっそく自分の読書通帳を作成しました。今年の本をたくさん読む年にしたいです。(中山)



写真：韓国岳から大幡山方面縦走路途中、大幡池のケルン（撮影：令和3年12月20日）

「ケルン」

登山者の軌跡

たぐくさんのハイキングコースの出发点となるえびの高原。代表的な白鳥山をはじめ百名山である韓国岳。さらに縦走すれば獅子戸岳、大幡池などを抜けることができます。

登山道の途中、たぐくさんの石が積み上げられているのを時々見かけます。大きなものでは人の背丈ほどの高さまで積み上げられています。これは「ケルン」と呼ばれるもの。いたずらに積み上げたものもありますが、元は登山道の道標に看板類がありますが、古い時代は登山者自ら道しるべを作りました。岩がゴロゴロしている稜線沿い、特徴的な地形や木が無いところなど、基本的に迷いやすい場所で作られています。

もしケルンを見かけたら、それは何十年、もしかしたら百年以上前にその道を通った登山者が作ったものです。先人たちが積み上げてきた足跡に思いをはせながら、安心安全な登山を楽しんでいただきたいと思えます。

（文）えびのエコミュージアムセンター



※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。